



News Release

2024年4月25日

江ノ島電鉄株式会社

株式会社 Nature Innovation Group

江ノ島電鉄の運営する13駅に傘シェアリングサービス「アイカサ」を設置！

傘を持ち歩く必要のない沿線へ

傘のシェアリングサービス「アイカサ」を運営する株式会社 Nature Innovation Group（本社：東京都渋谷区、代表取締役：丸川照司、以下アイカサ）は、江ノ島電鉄株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長：黒田 聡、以下江ノ島電鉄）が運営する江ノ島電鉄線沿線（藤沢～鎌倉駅）13駅に、傘のシェアリングサービス「アイカサ」のレンタルスポットを設置いたしました。



・今回の取り組みについて

この度、江ノ島電鉄線（藤沢～鎌倉駅）の全駅に、順次「アイカサ」を設置開始しました。「アイカサ」の設置により、江ノ島電鉄をご利用いただいているお客さまが、通勤や通学の際に傘を持ち歩くことなく、より便利にそして快適に鉄道をご利用いただくことが可能となります。また、鉄道利用時の傘のお忘れ物を削減するほか、廃棄処分されるビニール傘の削減にも寄与し、環境負荷の低減に貢献してまいります。

・設置詳細について

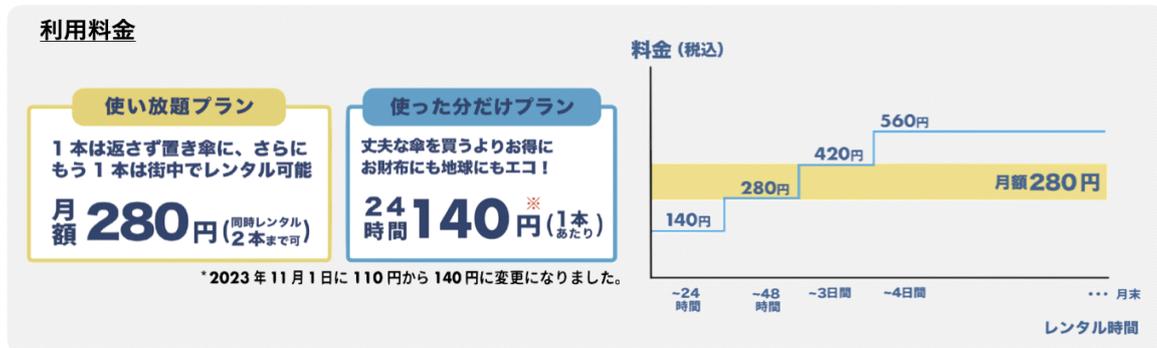
1.設置開始日

2024年4月25日(木)

2.レンタルスポット設置駅

- ・江ノ島電鉄沿線13駅（石上駅、柳小路駅を除く）

3.利用方法



・アイカサとは

「アイカサ」は、“雨の日を快適にハッピーに”と“使い捨て傘をゼロに”をミッションに、2018年12月にサービスを開始した日本初の本格的な傘のシェアリングサービスです。突発的な雨にもビニール傘をその都度購入せずに、駅や街中で丈夫でサステナブルなアイカサを借り、雨が止んだ際には最寄りのレンタルスポットに傘を返却することでエコに貢献しながら手ぶらで便利に移動ができるのが特徴です。

アプリ登録者数はまもなく55万人を達成、首都圏をはじめ、関西、愛知、岡山、福岡、佐賀などで展開し、鉄道沿線を中心にスポット数はおよそ1,500か所にわたります。2021年には環境省主催のグッドライフアワードの環境大臣賞ユース部門を受賞し、傘がないことによって移動ができないことや濡れて不快になることを無くし、ひとりひとりが過ごしたい今を過ごせるよう「雨の日のプラットフォーム」としてのインフラを構築、傘をシェアし人にも地球にも愛ある社会づくりを構築しております。

アイカサを1回レンタルすることにより、CO2約692gの削減に貢献します。

(参照：環境省3R原単位の算出方法より <https://www.env.go.jp/press/files/jp/19747.pdf>)

<アイカサ 公式HP URL>

<https://www.i-kasa.com/>

<アイカサ アプリダウンロード URL>

<https://ikasa.onelink.me/ldAp/390be792>